

「野生生物と社会」学会第24回大会（福岡大会）

開催案内【第1報】

1. 第24回大会実行委員会メンバー

大会長：矢原徹一（九州大学）

事務局長：安田章人（九州大学）

大会実行委員（五十音順）：

粕谷英一（九州大学）・衣笠淳（株）地域環境計画）・佐々木浩（筑紫女学園大学）・末松謙一（株）末松電子）・清野 聡子（九州大学）・中園朝子（株）九州自然環境研究所）・平田 滋樹（長崎県）・細谷 忠嗣（九州大学）・和田青己（株）三生）

2. 開催場所：

九州大学 伊都キャンパス（〒819-0395 福岡県西区元岡744）

3. 会 期：

2017年11月23日（金・祝）～26日（月）

4. 開催日程（予定）：

申込み状況により変更することがあります

11月23日（金・祝）

終日 学会誌編集委員会、フォーラム誌編集委員会、青年部会幹事会、行政研究部会幹事会、将来構想委員会、理事会

11月24日（土）

午前 ポスター発表、テーマセッション

午後 公開シンポジウム「屋久島における人と自然の共存（仮題）」、各種総会、懇親会

11月25日（日）

午前 テーマセッション

午後 エクスカーション

11月26日（月）

午前 エクスカーション

5. 参加申し込み

参加申し込みの開始は7月下旬、申し込み締め切りは9月中旬を予定しています。

6. 本大会の特徴

現代人類は、「どのように野生生物と共存していくのか」という、かつてないほど喫緊の課題に直面している。それは単に「希少動物を保護する」という考えや活動だけでは解決できるものではなく、人間社会との深刻な軋轢を生みだしているイノシシやシカ、サルを念頭におくと、どのようにして「保護」と「管理」のバランスをとるのが肝要であると思われる。

本大会は、多くの動植物が生息・生育する九州大学伊都キャンパスを会場とし、「屋久島における人と自然の共存（仮題）」をシンポジウムのテーマに設定して開催する。自然科学・社会科学や動物・植物、そして地域を問わず、人と野生生物の共存に資する、様々なアプローチを試みるテーマセッションを歓迎したい。

7. 交通アクセス

伊都キャンパスには、博多駅・天神から高速バス（約 50 分）、最寄りの九大学研都市駅からバス（約 15 分）かタクシー（約 10 分）でお越しください。詳しいアクセス方法については大学ウェブサイト（<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/campus/ito/>）をご覧ください。緑豊かな伊都キャンパスでお待ちしております。

8. 宿泊施設

伊都キャンパス周辺には、宿泊施設はほとんどありません。また、音楽イベントなどと日程が重なると、部屋を確保することが難しくなる場合もあります。現在、旅行会社に天神・博多の宿泊施設の斡旋を打診しておりますが、早めにご自身で、福岡市営地下鉄および JR 筑肥線沿線の宿泊施設を探していただくことをお勧めいたします。

8. その他

エクスカーションについては、公開シンポジウムに合わせた屋久島での企画を検討中です。また、伊都キャンパス内で捕獲されるイノシシや、キャンパスそばの干潟をテーマとしたショートトリップなども企画中です。